

令和6年度 発達障害児(者)支援関係職員研修会

【アルプスかがわ8回研修】実施要項

1. 目的

発達障害児(者)及びその家族の支援ニーズの高まりに対応し、身近な地域における関係機関が連携し、継続的な支援体制を構築するため、発達障害支援の理解と実践に関する系統的な研修を行います。この研修は、私たち支援者の発達障害に関する理解を深め、地域の支援力を高めていくことを目的としています。

また、本研修8講座すべてを受講しメンバー登録をしていただいた方々を対象に、地域連絡会やフォローアップの研修を行い、所属する機関等において発達障害児者支援の核となる方、または県内各地域で発達障害支援を一緒に取り組んでくださる方を育成していくことも大きな目的のひとつとしています。

2. 主催

香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

香川県ふじみ園（香川県発達障害者地域支援体制強化事業）

3. 対象者

発達障害児(者)支援に関わる関係機関の職員

4. 内容

講座は8講座となっており、基礎的な知識に関するもの、具体的な手法に関するもの、チーム支援の方法論に関するもの等の構成になっています。ご自身にとって必要とお考えの講座を選んで受講していただきたいと思います。詳細な内容や日程につきましては別紙カリキュラムをご参照ください。

5. 場所・開催方法

A～Gの日程 集合研修:かがわ総合リハビリテーション福祉センター 2階研修室

オンライン研修:zoom による同時配信

Hの日程 集合研修のみ:サンメッセ香川 大会議室

他日程をオンライン研修で申し込まれた方もサンメッセ香川での集合研修となります。

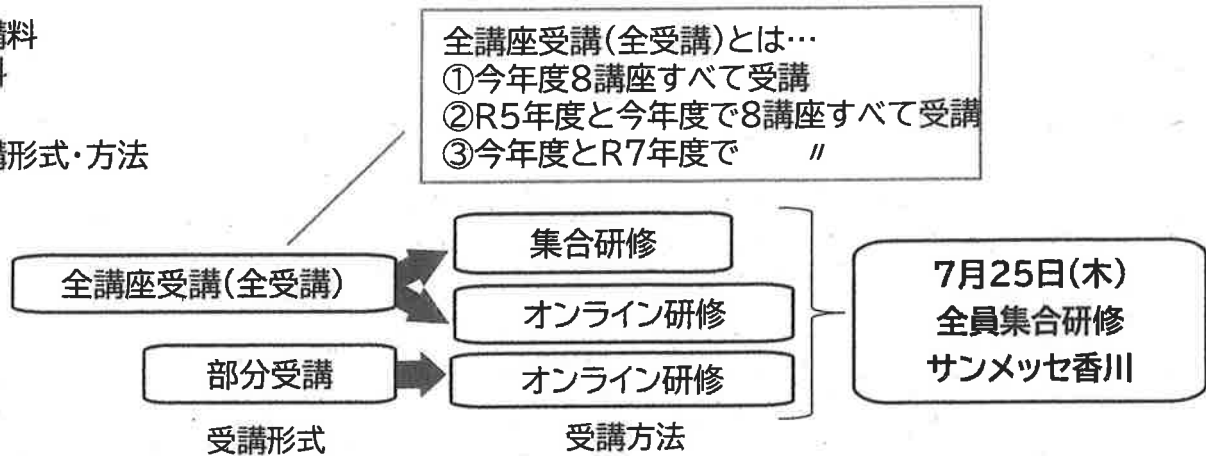
6. 定員

集合研修:100名、オンライン研修:150名

7. 申し込みにあたってのご注意 ※必ずよくお読みになってから、お申込みください

① 受講料
無料

② 受講形式・方法



- 全講座受講希望者が同じ所属先に複数名いる場合は、参加者それぞれでお申し込みください。
- 集合研修は 8講座すべてを受講される方のみとなります。

③ 受講決定のお知らせ

全講座受講予定の方にのみ、5月17日までに受講票をメールにて送付いたします。
(事前にメール送受信テストを行ったうえで送付しますので、必ずご返信ください。)

④ 出席確認

- 全受講者のみ出欠等の把握をさせていただきます。15分以上の遅刻、早退、中抜け、レポート未提出は欠席扱いとなりますのでご注意ください。
- 部分受講の場合には、出欠の確認は致しません。そのため、次年度以降、全講座を受講することとなった場合、改めて全ての講座を受講していただくこととなりますので、ご注意ください。

⑤ 修了証書の発行

- 全講座を受講(全受講)された方は、発達障害児(者)支援関係職員研修会を修了したことを証明する「修了証書」を発行します。原則として全8講座を連続した2年度の期間内で受講された方のみ対象となります。A~Hの8講座すべてを受講することが必要です。
- 令和5年度に本研修を受講された方は、申込用紙の「令和5年度受講有り」に✓を入れてください。
- 修了者には、最終日(7月25日)に20分程度の説明があります。

⑥ 受講にあたり配慮が必要な方

申込欄の「配慮を希望する」に✓を入れてください。後日、担当者からご連絡いたします。

⑦ 申し込み方法・申し込み期限

Googleフォーム、またはホームページに掲載の申し込み書式にご入力いただきアルプスかがわまでメールにて送信してください。*別紙「申し込み方法」をご確認ください。
申込〆切は 5月7日(月) 先着順

⑧ 受講キャンセル、欠席連絡、受講方法の変更

- 申し込みのあとに受講が難しくなった場合(1講座のみの場合も)は、できるだけ早急にアルプスかがわまでご連絡ください。受講票が届いたあとでも、同様にお願いたします。
- やむを得ず受講方法の変更を希望される場合、研修日の5日前までにご相談ください。

●詳細は別紙「申し込み～受講、修了の流れ」をよくご確認ください。

申し込み～受講、修了の流れ

<全講義を受講する方(全受講)>

- ・昨年度と今年度で全受講修了
- ・今年度のみで全受講修了
- ・今年度と来年度で全受講修了

集合研修希望

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。
※集合が定員に達した場合にzoomへの変更の可否を必ずご記入ください。

zoom 研修希望

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。 ※zoomアプリのダウンロードが必要です。 ※デバイス1台につき1名のみ参加可能です。

受講票送付(メール)

※事前にメール送受信テストあり。必ず返信してください。

受講

※受講票を印刷し毎回持参

受講

※受講票を手元に用意
※受講番号、氏名を明示したうえで入室
※受講中は音声はOFF(ミュート状態)&ビデオはONが基本
※ビデオで受講が確認できないと離席扱いになります。

各講義終了ごとにレポート提出

※レポート提出が最終の出席確認
※受講日の翌日の午後12時までに提出

修了

※最終日に修了証を交付
※最終日の受講がない方は後日郵送

修了

※後日郵送

<一部の講義のみ受講(部分受講)>

- ※H日程以外、zoom 受講のみ
- ※H日程は申し込み代表者1名のみ受講可

申し込みフォーマットから必要事項をご入力の上、送信してください。 ※申し込み時に、各講義の実参加者数を必ずご記入ください。 1機関、原則1デバイスでお願いいたします。
※H日程受講希望の場合、受講希望者を申し込み代表者としてお申し込みください。

受講票なし

資料を送付するにあたり事前にメール送受信テストあり。必ず返信してください。

受講

※受講中はビデオOFF、ミュートON

※留意事項(よくお読みください)

- ・全受講の方は、遅刻、早退等を含め15分以上の離席、レポート未提出は欠席扱いとなりますので、ご注意ください。zoom 研修の方も同様です。
- ・全受講修了を希望される方は、連続した2年度の期間内に全ての講義を受講してください。
- ・部分受講の方は出欠確認を行いません。受講カウントはされませんので、次年度以降に全受講修了を希望していただく場合は、改めて受講しなおしていただくこととなります。ご理解のほどお願いいたします。

申し込み方法

<ご希望の受講形式と方法を選択し、以下の申し込み方法からお申し込みください>

受講形式	全受講		部分受講
受講方法	集合研修	zoom研修	zoom研修
修了証発行 (連続した2年度の期間内に 全講座受講した場合)	する	する	しない

WEBでのお申し込み(Googleフォーム)

QRコードから↓



リンク先から↓

アルプスかがわのホームページにリンク先を掲載しています。ファイルを開く際に、パスワード【0507】を入力してください。

メールでのお申し込み

- ①アルプスかがわのホームページより、申し込み書式(Excel)をダウンロードしてください。ファイルを開く際に、パスワード【0507】を入力してください。
- ②必要事項を入力の上、ファイル名は「事業所名」に変更して添付し、件名は「8回研修の申し込み」と表示して、下記までメールにて送付してください。

送付先：arupusu6001@kagawa-reha.net

【ホームページ掲載場所】

「かがわ総合リハビリテーションセンター」でホームページを検索

→トップページ「施設一覧」

→「香川県発達障害者支援センター『アルプスかがわ』

→「新着情報」

→「令和6年度発達障害児(者)支援関係職員研修会の申し込みはこちらからお願いします」

令和6年度 発達障害児(者)支援関係職員研修 カリキュラム

	テーマ	研修目的	日程	内容	講師
A	発達障害の基礎的知識と対応方法	発達障害の特性から生じる日常生活(家庭生活や社会生活等)における困り感について正しく理解し、対応方法を習得することを目的とする。	R6.5.27(月) 9:00～12:00	オリエンテーション 発達障害の基礎知識 事例に基づく対応方法	アルプスカがわ (地域支援マネジャー) 新井 隆俊
B	発達障害支援のための医学的基礎知識	発達障害をめぐる最新の医学情報の把握や二次障害についての理解と予防のための対応方法、また服薬等について理解する。	R6.6.6(木) 9:30～12:00	診断に関する情報 服薬の目的など考え方 二次障害の予防と対応など	松浦 長 松浦 秀雄
C	発達障害のアセスメント	発達検査などのフォアーマルアセスメントについての基礎的知識とともに、面接や聞き取りといった情報収集によって、当事者の特性や困り感だけでなく、その環境の状態を評価するためのスキルを学ぶ。	R6.6.10(月) 13:00～16:00	アセスメントに関する基礎理解 模擬面接(ロールプレイ)	香川県ふじみ園 曾利 真弓 (地域支援マネジャー)
D	ライフステージを通じた発達障害支援	学齢期・青年期・成人期などライフステージごとの課題や支援ニーズを学び、生活全体を理解したうえで、それぞれの時期に必要な対応方法について理解する。	R6.6.17(月) 9:00～12:00	乳幼児期の支援 学齢期の支援 青年・成人期の支援	香川県ふじみ園 曾利 真弓 アルプスカがわ (地域支援マネジャー)
E	発達障害者の就労支援	就労における様々な制度や支援などについての基礎知識を高める。就労に向けたアセスメントの一つとして障害者職業センターで実践している職業評価の内容や具体的な支援事例を知り、就労支援について理解する。	R6.6.17(月) 13:00～16:00	障害者雇用等の制度情報 職業評価によるアセスメント 就労支援の具体例	香川県障害者職業センター 職業カウンセラー (講師未定) 障害者就業・生活支援センター共生 主任就業支援ワーカー 植村久美子 (地域サポーター委員)
F	ケースカンファレンスの方法	支援の方針や内容の検討に際して機関内で、また支援の実施に際して他機関担当者と話し合う時の、準備する情報や話し合いの進め方について学ぶ。	R6.7.8(月) 9:00～10:15 10:20～12:00	行政説明 カンファレンスの準備と進め方(講義と演習)	香川県障害福祉課他 アルプスカがわ (地域支援マネジャー) 新井 隆俊
G	連携によるチーム支援	子ども期・成人期それぞれの支援体制について、報告を通して現状を理解するとともに、多機関によるグループワークを通じて他職種や他機関についての理解を深める。	R6.7.8(月) 13:00～16:00	子ども期の支援体制について 成人期の支援体制について 情報交換会(グループワーク)	アルプスカがわ 新井 隆俊 小西 雄子 (地域支援マネジャー)
H	構造化と行動支援	発達障害当事者が家庭生活・学業生活・就業生活のそれぞれの場面で適応的に行動できるような援助をするためには、場面や課題の構造化を分析して的確に理解し、その上で適切に支援を組み立てていく必要がある。現場で支援を実践する技術としての“構造化”の理解を深め、的確な支援とは何かについて学ぶ。	R6.7.25(木) 10:00～16:00	構造化や環境調整による 行動障害へのアプローチについて	香川大学教育学部 教授 坂井 聡

サンメッセ香川大会議室にて集合研修
(オンライン開催なし)